

## 行事の前後で気持ちの切り替えを!

今週の月曜日に学年集会を開き、体育大会を振り返ったビデオを鑑賞しました。実行委員長の有田先生のお話にもあったように、行事ごとが成功したかどうかはその後の生活で決まります。皆さんは難しいダンスを本当によく頑張って当日に仕上げてくださいました。その頑張りを、次のステージにも生かせるように、日々の生活を見直してみましよう。そういう意味では、すでに中間テストが終わってしまったわけですが、取り組みはどうでしたか?最初は「こんな難しくてできないわ!」と文句を言う人も少なくなかったダンスをしっかりと仕上げることができたように、テスト勉強の中でも難しい問題にあきらめずに取り組みようとする努力はできたでしょうか?何事にも得手不得手はあるにしても、苦手なものほど努力を要するのは当然のことです。逃げ出さずにそれに組みあわせる力が、どんなことにも生きてきますし、最終的には成功する喜びへと変わっていくのです。何か面白くないと感じることが多い人は、この成功する喜びの経験を増やして行ってほしいです。面倒くさいことを面倒くさいとって逃げているとその経験は得られませんよ。

また、次の行事としては、いよいよ来週文化祭が行われます。今年は新型コロナウイルスの影響で、残念ながらクラス合唱がありません。去年は2日目の出場権をかけて各クラスが競い合いましたが、今年は文化祭自体が1日で行われるため、学年文化祭のみとなっています。それでも、学年合唱は対策をとった上で行いますので、全体の練習は少ないですが、体育大会の時と同様、皆さんの力で、すばらしいものを作り上げてください。

どちらの行事にも共通して言えることですが、本番は日頃の取り組みの成果を発表する場であり、それは、当日だけ頑張ることではなく、普段の生活も含めてこれだけ成長したという皆さんの姿を見てもらうものです。行事が終わったらいい加減な生活になってしまった・・・なんてことにならないように、頑張ることが普通である生活をしていきましょう。

文化祭が終われば、次はトライやる活動です。本来なら1週間かけていろいろな事業所にお世話になるはずでしたが、こちらも大きく変更をしなければならなくなりました。1日で行う活動ですが、積極的に取り組みましょう。また、お世話になるはずだった事業所の方にも、お忙しい中受け入れてもらう予定であったことを感謝し、後輩たちの橋渡しを兼ねて気持ちを込めた手紙を書いてください。そういった取り組みもやり方や考え方ひとつで、将来きっと生きてくると思います。

## 道徳の感想からい

先週の道徳では「モノづくりのまち、東大阪の会社見学」という教材で、日本製品の高品質を支えているものについて考え、社会貢献の意識と公共の精神を学びました。世の中の人々が皆、自分のことしか考えられなければ、社会は成り立たないということに気付き、今の自分の在り方について深く考えることができた人もいたようです。「はたらく」=「傍楽」(傍<sup>かたわ</sup>らの人が楽になる)とい

う考え方が、わが国特有の勤労観としてあります。日本で生活するからには果たさなくてはならない義務の一つが「勤労の義務」であるように、働くということは自分の生活のためであることはもちろん、他の人のためにも必要なことなのです。そして、原則的には中学を卒業したら皆さんは働くことが義務付けられているのだということは、何度か聞いたことがありますよね。高校や大学、専門学校等に進む場合はしばらくそれが免除されるわけですが、いずれにしても最終的には働かなければならないことを考えると、できることなら自分がやりがいを感じ、誇りを持って仕事に取り組めることが望ましいのではないのでしょうか。やりがいのある仕事を選べる力をつけていくことも大切ですし、どんな仕事についてもやりがいを感じていける発想力や忍耐力も、今のうちに養っていく必要がありますよね。



- 日本製のもの、とても素晴らしいものだ、改めて気づきました。作ってる人は一つ一つに気持ちを込めて作っている、物を大切に扱っていきなとと思いました。(3組 女子)
- どの会社も、社員一人一人が会社の方針を、自分の中でブラさずにモノづくりをすることが必要、そのためには今のうちから、学校が目指しているところ、各部活などで目指しているところの意味をしっかりと考えて、心一つにしていけることが大切。(5組 男子)
- 一つ一つの製品に気持ちを込めて、使う人が作った人の思いやりを感じられるような製品を作っていくことが大切だと思います。利益に重点を置くんじゃなくて、優しさを忘れずにモノづくりをすることが必要なことだと思います。(5組 女子)
- 周りやテレビを見ていて「お金儲けができたらいい」みたいな感じの発言はよく聞いたりするけど、それよりも使う側の人の事を考えて、他人のためにとって頑張っている人がいることを知り、そういう人たちが頑張っている社会がまわっているのかなと思いました。(6組 女子)
- 今日の学習では、誰かのために何かをする人というのは、とてもかっこいいと思った。なので自分も誰かのために動けるようにしたいと思いました。(7組 男子)
- 利益を考えるだけではなくて、使う人の事を考えてつくっている、日本の商品は少し高いけど、とても質のいい安心して使えるものだと分かりました。(7組 女子)

## DATH NOTE達成者

日付	組	氏名	冊数(累積)
10月8日	7組		12冊(17)
10月12日	4組		12冊(20)
10月9日	6組		10冊(19)
10月12日	4組		9冊(12)
10月9日	1組		8冊(12)
	7組		8冊(13)
			7冊(12)
			6冊(8)

日付	組	氏名	冊数(累積)
10月12日	1組		6冊(6)
	4組		5冊(7)
10月6日	3組		4冊(8)
10月9日	7組		4冊(9)
10月8日	3組		3冊(5)
10月12日	4組		3冊(5)
	5組		3冊(6)
10月8日	2組		2冊(3)
	7組		2冊(4)
10月12日	5組		2冊(9)